

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER**  
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 2015-2016 AUGUST vol.2

国際ロータリー 第2660地区 2015-2016年度

# ガバナー月信 8月号

ガバナー 立野 純三



変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!



Rotary  
第2660地区



## Contents

- |                                   |                    |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1 ガバナーメッセージ<br>(ロータリーの会員増強・拡大)    | 5 インターアクトクラブ新入生歓迎会 |
| 2 2015-16年度のための<br>会員拡大増強セミナーを終えて | 6 コーディネーターニュース     |
| 3 GN候補者推薦について                     | 7 文庫通信             |
| 4 来日生・派遣生 歓送会                     | 8 敬弔／お知らせ          |



## ガバナーメッセージ ロータリーの会員増強・拡大

国際ロータリー  
第2660地区 ガバナー

**立野 純三**  
(大阪RC)



本年ラビンドランRI会長は、「私たちの組織を形作った基本に立ち返る方法を模索しなければなりません。それは人生のあらゆる場面における高い倫理基準と各クラブの人材の多様性を奨励する職業分類システムです。これらは会員増強の足を引っ張る障害とみられることが余にも多いのが現実です。しかし、これらはロータリーの成功に欠かすことができず、なおざりにすれば自らを危険に陥れることになるでしょう。」と述べられています。

ロータリーを影響力のある力強い団体にしているのはロータリアンです。ロータリーの力を維持する為には、増強と拡大が必要です。

まず取り組んでいただきたいことは、各クラブで戦略計画委員会を立ち上げ、クラブの活性化、クラブの魅力作り、クラブの会員である価値を高める、クラブのイメージをよくする等を会員の皆さんで中長期計画を立案し重要項目を決め、確実に推進していくことによって各クラブのブランディングを高めていただけたらと思います。

現実的には、会員維持を増強と同様に重要課題と

してとらえ、どのように実行していかなければいけないのかを考えなければなりません。ひとつは変化だと思います。

チャールズ・ダーウィンは「生き残るのは強者でも賢者でもなく、最も変化に適応できる者だ」と述べていました。これは生き物だけではなく組織には当てはまります。変化や革新はフレッシュな人から生まれるものです。フレッシュな視点を持つ人達は、型にはまらない考え方ができます。これからは過去を踏襲するだけでなく、変えてはならない所と変えるべきところは変化をさせていく勇気が必要だと思います。そうすることによって年齢ではなく精神的に若い人達が入会してくると思います。そして次の段階が増強であり、拡大だと思います。女性会員の入会を認めていないクラブは是非とも前向きに検討をし、門戸を開けていただきたいと思います。

将来は衛生クラブやEクラブも検討をしていくことが必要かもしれません。

ぜひ、クラブ・地区に変革を起こし、素晴らしい未来溢れるクラブ・地区にしていきたいと思います。

## 2015-16年度のための 会員拡大増強セミナー 報告

クラブ奉仕・拡大増強委員会  
委員長

### 小山 章松

(大阪船場RC)

2015年6月20日(土)14:00~16:45、大阪YMCA 2階大ホールで、泉G、立野GE、松本GN、PG、G補佐、G補佐E、地区81クラブの次年度会長、増強委員長出席のもと開催されました。

高島バスターガバナー（地区戦略計画委員長）から、「会員増強、会員維持とクラブ戦略計画」のテーマでご講演をいただきました。

高島バスターガバナーは、会員増強の必要性をわかりやすく説明され、その中で特に会員増強活動をすに当たり、「ロータリークラブにふさわしい、ロータリアンの素質を持った方、そして品格のある方に入会していただきたい。」と話され、各クラブは自クラブの実情をよく把握し、戦略計画を立て、実行されることを強調されました。

休憩の後、出席者全員に会員増強戦略シートの作成を昨年度副委員長のリードのもとに、各項目ごとに記入していただき、隣の他クラブのメンバーと意見交換していただきました。この作業により、自クラブの現状を把握し、増強、退会防止に向けての具体的な方針が検討され、増強、退会防止に向けての計

画が立てられたことと思います。

各クラブにおかれては会員増強月間に、この戦略シートの作成を会員全員でしていただき、会員全員に増強と会員維持の必要性の共通認識を持っていただけたら幸いです。

その後、本年度会員増強、退会防止に成功したクラブの中から、代表して5クラブより報告していただきました。

あるクラブでは、会員増強月間例会の卓話に昨年度のシンポジウムのパネラーを呼び、会長自ら動かなければ増強は望めないとの卓話者の話に刺激を受け、会長が情熱をもって動いて、大幅な増員につながったとの報告がありました。

退会防止については、新入会員を孤独にさせない工夫（例えば、例会後、紹介者を含めたお茶会をもち、新入会員からロータリーのあり方等を話し合う）をいろいろしているとの報告がなされました。各クラブにおかれましては、このシンポジウムの成果を是非、2015-16年度の会員増強、会員維持に活かされるよう祈念いたします。





2018-19年度  
**ガバナー候補者推薦について**

国際ロータリー  
第2660地区 ガバナー

**立野 純三**

(大阪RC)

地区ガバナー指名委員会  
委員長

**泉 博朗**

(大阪帝塚山RC)

RI細則第13条13.010の規定及び地区ガバナー指名委員会の規定により地区内の各クラブで2018年-2019年度ガバナー候補者がおられましたら、2015年10月31日までに地区ガバナー指名委員会委員長(地区ガバナー事務所)宛に必着するよう提案して下さい。

なお、2018-2019年度ガバナーにノミネートされるための資格条件については、国際ロータリー細

則第15条15.070、15.070.1~15.070.5の条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナーノミニ候補者の選択を行うにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された候補者に限定されるものではない、ということをご了承下さい。

RI細則第13条13.020.5(参照)

## 青少年交換来日生・派遣生 歓送会

2014-15年度  
青少年交換委員会 委員長

### 山本 喬一

(大阪天満橋RC)

地区青少年交換委員会の今年度最後の行事として、来日生7名、派遣生6名の歓送会を6月13日にシティプラザ大阪で行いました。

青少年奉仕部門担当の岡部パストガバナーをはじめ、このプログラムに関わっていただいた多くのロータリアン、ホストファミリーの皆様、またお世話になった受入高校の先生方など総勢で100名を超す参加者で盛大な会となりました。

派遣生は、昨年8月にプログラムに申し込んで以来、毎月1回のオリエンテーションで1年間の海外生活を無事に送れるように、プログラムの理解、語学学習、プレゼンテーション力を身につけるなどの準備を進めてきました。パーティではその成果をもとに多くの参加者の前で、プロジェクターを使って、練習してきた英語で自分の住む街や家族などの紹介をしてくれました。

また、来日生は本年度10名を迎えましたが、母国での卒業式などのため3名が5月末に修了し帰国しましたので、この日は7名の参加となりました。昨年8月に来日した当時は日本語がたどたどしかった彼らですが、約10ヶ月ですっかり上達をして大阪弁や若

者言葉と標準語を使い分けられるまでに成長しました。来日生はパーティの余興として、日本語スピーチを交え日本の流行歌、テレビ主題歌、日本語とフランス語のシャンソンを披露して参加者を楽しませてくれました。

パーティの終盤には、来日生には、青少年プログラムの修了証書が授与されました。さらに、各ホストファミリーと受入高校にはプログラムへの協力に対して感謝状が贈呈されました。ホストファミリー、受入高校の先生方、本当に有り難うございました。

来日生は、6月末から7月中旬にかけて順次母国にかえりプログラムを終えます。彼等のみんなが本当に日本を好きになりロータリーやホストファミリーに感謝の言葉を残して帰っていく姿を見るのは、仕事量の多い委員会ですがやりがいを感じる瞬間でもあります。派遣生たちは8月にはそれぞれの派遣先に出発します。彼等が約1年後に一回り大きく頼もしくなって帰って来ることを期待しています。

この歓送会は、2660地区青少年交換学友 (ROTEX) が企画運営してくれました。彼等もこの一年間プログラムの協力者として来日生、派遣候補生の世話をしてくれました。感謝申し上げます。

私は本年度でこの委員会を離れますが、この4年間の委員活動を通して国内、国外の多くのロータリアンと知り合うことが出来ました。青少年の交換だけではなくロータリアンの交流にも活かせるプログラムです。この青少年交換プログラムがますます盛んになることを願っています。





## 第2660地区 インターアクトクラブ新入生歓迎会

インターアクト委員会  
委員長

### 西 秀樹

(八尾RC)

6月7日(日)、お天気も新入生を歓迎するような晴天に恵まれた日曜日に、朝10時より八尾市に在る、金光八尾中学校・高等学校にて、インターアクトクラブ新入生歓迎会が開催されました。

同校に、大阪桐蔭・浪速・清風・相愛・大阪国際大和田・四天王寺・金光八尾と、新しく次年度より参加される高槻高校(高槻市)の各校における中学校・高等学校のインターアクター125名、顧問の先生21名、ロータリアン35名、ローターアクター2名、事務局1名の合計184名が集まり新入生歓迎会が開催されました。

[開会式]

開会式では、鮫島武信委員長から新入生皆さんへ熱い歓迎のお言葉とインターアクトクラブの活動内容等についての説明がありました。また、泉ガバナーの代理にいられた井川ガバナー補佐からは、青少年の健全な育成にインターアクトクラブの果たす役割の重要性と期待を込めた激励のお言葉が皆さんへ贈られました。

そして、在校生による各校クラブ紹介と、新入生の一人一人が舞台上に上がり自己紹介をしました。

[記念講演]

講師：竹内信士氏(金光八尾高校卒、第7期生・インターアクトクラブOB)による講演が行われました。

2011年3月11日の東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)が起きたとき、ボランティア精神の強い竹内氏は、すぐさま現地へ駆け付け、あまりにもひどい光景に驚き足元もすくむような思いをされたそうです。(死者15,891人、行方不明2,579人、負傷者6,152人、合計24,622人)現場に立った時、何を手伝えいいのか?どのような声掛けをすればいいのか?大変、苦慮されたそうです。数日、数回と訪れる中、家を失った方々は、行政が用意した場所で寝食がとれたり、

医療に掛かる事が出来たりするのですが、そうではない、家が幸いにも潰れずに残った方や、被害の少なかった山側にお住まいの方達には行政の援助もほとんど無く、このような人たちに日々の食べ物や情報を提供し、多くの人々に“生きる力を与えてくれたと”大変感謝されたそうです。

[グループワーク]

“ウエストジャパンアウトドアスクール”から7人のインストラクターの方達に来て頂きました。リーダーシップとメンバーシップの精神を養うプログラムで生徒達に学んで頂きました。

ねらいとして、7チームに分かれ色々なゲーム(ルール)を通じて、生徒同士のコミュニケーションを活発にし、「考える」「認める」「行動する」ことで「結果を出せる良いチーム」を体験して頂きます。チームに対して自分は何ができたのか?なぜ結果を出せたのか?等を「個人」「チーム」でふりかえり、チームが成長した要因を見出していきます。知・徳・体とプログラムを通じて、「生きる力」を促進するものです。

生徒達のひたむきな姿と達成感に満ちた笑顔がとても印象的でした。これからの生活に生かして頂けるよう願います。

最後になりましたが、素晴らしい新入生歓迎会を企画、運営して頂きました金光八尾中学・高等学校のインターアクトクラブの皆様、顧問の先生方、八尾ロータリークラブの皆様、そしてガバナー事務所の皆様には心より感謝申し上げます。

今後ともインターアクトクラブの活動に、ご理解、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。





## コーディネーターニュース 2015-16年度 RPIC目標

### 第1ゾーン

ロータリー公共イメージコーディネーター

## 渡辺 敏彦

(新潟南RC)

ラビンドランRI会長が、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC) に対して、2015-16年度の目標を提示されました。

我々も、それを実現すべくゾーン毎に (日本は第1ゾーン・第2ゾーン・第3ゾーン) 各地区とコミュニケーションを十分にとって公共イメージの向上に努力したいと思います。以下にその目標の概要を記します。

#### 〈目的〉

RPICは、クラブと地区に対し、情報や広報、マーケティングにおける高度な支援を提供し、さらに地区やクラブのロータリアンが地域の方々にロータリーのストーリーを伝えるための研修を支援します。

ロータリーのストーリーを最も効果的に伝えるのは、クラブが実施しているボランティア活動です。

RPICの活動はその広報に重点を置く必要があります。

#### 〈RPICの優先事項〉

- ・ 地元メディアによる報道の推進
- ・ ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進
- ・ デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進

#### 【地元メディアによる報道の推進】

以下の項目に関する個別の報道を実現する

- ・ 奉仕プロジェクト
- ・ 地元クラブによる恩恵を受けた人々や団体の紹介
- ・ 地元での行事／募金活動
- ・ ポリオ撲滅又は6つの重点分野
- ・ 交流／ネットワークづくりの機会

#### 【ビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進】

- ・ 6割のクラブがウェブサイトやソーシャルメディア、出版物 (パンフ・推進資料等) において、ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスを導入するようにする。
- ・ 地区レベルで実際に導入しているクラブを紹介し、他クラブを啓蒙する。

#### 【デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進】

- ・ 「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドを活用し、ソーシャルメディア研修キットを配布し、その活用を奨励する。

※上記のRPIC目標を実現するために、我々RPICは各地区には様々な協力をお願いしてまいりますので、宜しくお願い致します。



## 文庫通信 (334号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

### デジタル化されたロータリー文献(2)

- |                                     |                      |
|-------------------------------------|----------------------|
| ◎私のロータリー                            | 森 三郎 1992 198p       |
| ◎日常語で、ロータリー                         | 森 三郎 1995 20p        |
| ◎『今 ロータリーが忘れていた事』関西ロータリー研究会第55回例会記録 | 森 三郎：講師 1999 112p    |
| ◎アイウエオ!!—ロータリーの心と人生のイロハ—            | 小林 博 2002 4p         |
| ◎ロータリーとは何か(ロータリー入門)                 | 松崎勝一 2005 11p        |
| ◎ロータリーの歴史〈75年の歩みを振り返る〉              | 梶原景親 福岡西RC 1980 53p  |
| ◎ロータリーの奉仕哲学                         | 梶原景親 福岡西RC 1983 40p  |
| ◎ロータリー讀本                            | 梶原景親 福岡西RC 1984 143p |
| ◎ロータリアンの特典と義務について 改訂版               | 麻植 晃 徳島南RC 1998 18p  |
| ◎会員増強について考える                        | 鳴海淳郎 2000 8p         |

[以上申込先：ロータリー文庫]

### 【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日





## お知らせ

**お詫びと訂正** 7月号に下記の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

- 組織図** 戦略計画委員会 委員(追加) 松本 進也(大阪北)  
 青少年合同委員長会議 誤:岡部 泰鑑⇒正:泉 博朗(大阪帝塚山)  
 米山記念奨学会(追加) 財務委員 福家 宏(八尾中央)  
 地区研修委員会(追加) 松本 進也(大阪北)、樋口 信治(大阪)
  
- 大阪東RC** ビジターフィー 4,700円 ⇒ 4,800円
  
- 大阪天満橋RC** 事務局番号変更 TEL(06)6344-0120 FAX(06)6344-0126  
 ビジターフィー訂正 5,000円 ⇒ 4,800円 備考:月1回 3,700円
  
- 大阪西RC** ロータリークラブ一覧表 RAC提唱クラブ
  
- 高槻東RC** 事務局TEL番号 TEL(072)669-7200
  
- 大阪東南RC** HPアドレス訂正 <http://osaka-southeast-rc.org/>
  
- 四條畷RC** メールドレス訂正 shijonawaterc@yahoo.co.jp
  
- 大阪みおつくしRC** メールドレス訂正 na0303@outlook.jp

○**ロータリー特別月間**

月	～ 2015年 6月	2015年 7月 ～
8月	会員増強・拡大月間	会員増強・拡大月間
9月	新世代のための月間	基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間(日本独自)
10月	職業奉仕月間／米山月間	経済と地域社会の発展月間／米山月間(日本独自)
11月	ロータリー財団月間	ロータリー財団月間
12月	家族月間	疾病予防と治療月間
1月	ロータリー理解推進月間	職業奉仕月間
2月	世界理解月間	平和と紛争予防／紛争解決月間
3月	識字率向上月間	水と衛生月間
4月	雑誌月間	母子の健康月間
5月		青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間	ロータリー親睦活動月間



## お知らせ

○大阪みおつくしRC 〈例会受付時間変更〉  
13時から

○高槻RC 〈ホームページアドレス変更〉  
新アドレス [www.takatsukirc.org/](http://www.takatsukirc.org/)

<p>建築金物金属製品製造・販売 株式会社 ユニオン</p> <p>代表取締役社長 <b>立野 純三</b> (大阪RC)</p> <p>2015-16 RI 2660地区ガバナー</p> <p>〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22 TEL (06)6532-3188 <a href="http://www.artunion.co.jp/">http://www.artunion.co.jp/</a></p>	<p>食品衛生、感染予防のサラヤ サラヤ株式会社</p> <p>代表取締役社長 <b>更家 悠介</b> (大阪RC)</p> <p>2015-16 地区大会実行委員会 幹事</p> <p>〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8 TEL (06)6703-1000 FAX (06)6706-6400 <a href="http://www.saraya.com">http://www.saraya.com</a></p>
<p>創業91年 世界の都市をつくる設計組織 株式会社 安井建築設計事務所</p> <p>代表取締役社長 <b>佐野 吉彦</b> (大阪RC)</p> <p>2015-16 地区幹事 月信担当</p> <p>〒540-0034 大阪市中央区島町2-4-7 TEL (06)6943-1371 FAX (06)6943-6984 <a href="http://www.yasui-archi.co.jp">http://www.yasui-archi.co.jp</a> ☒ yasano@yasui-archi.co.jp</p>	<p>北浜法律事務所・外国法共同事業</p> <p>フアウンダー・パートナー <b>佐伯 照道</b> (大阪RC)</p> <p>〒541-0041 大阪市中央区北浜1-8-16 大阪証券取引所ビル TEL (06)6202-9521 FAX (06)6202-1080</p>
<p>タカラベルmontグループ ベルmontコミュニケーションズ株式会社</p> <p>代表取締役社長 <b>吉川 邦英</b> (大阪RC)</p> <p>2015-16 地区財務委員長</p> <p>〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1 TEL (06)6213-5948 FAX (06)7636-2657 <a href="http://takara-bcc.co.jp">http://takara-bcc.co.jp</a> ☒ kunifusa@takara-net.com</p>	<p>青少年と共に134年 大阪YMCA</p> <p>学校法人理事長 <b>石原 福造</b> (大阪RC)</p> <p>2015-16 地区研修・協議会会計</p> <p>〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6 TEL (06)6441-0894 FAX (06)6445-0297 <a href="http://www.osakaymca.or.jp">http://www.osakaymca.or.jp</a> ☒ isihara-fukuzo@osakaymca.org</p>
<p>人と機械のいい関係を未来に… 伝動機器商社 株式会社 ナガラ</p> <p>代表取締役社長 <b>三原 敏彰</b> (大阪東RC)</p> <p>〒550-0012 大阪市西区立売堀2-3-8 TEL (06)6541-8191 FAX (06)6541-0101 <a href="http://www.nagara.co.jp">http://www.nagara.co.jp</a> ☒ info@nagara.co.jp</p>	<p>株式会社 毎日放送</p> <p>相談役 最高顧問 <b>山本 雅弘</b> (大阪RC)</p> <p>2014-15 会長</p> <p>〒530-8304 大阪市北区茶屋町17-1 TEL (06)6359-1123 FAX (06)6359-3502 ☒ masa-yamamoto@mbs.co.jp</p>
<p>殺虫剤・家庭用品 製造販売 大日本除虫菊株式会社</p> <p>代表取締役社長 <b>上山 直英</b> (大阪RC)</p> <p>2015-16 地区大会 実行副委員長</p> <p>〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-11 TEL (06)6441-0451 FAX (06)6443-1411 <a href="http://www.kincho.co.jp">http://www.kincho.co.jp</a></p>	<p>総合建設業 住宅・ビル・マンション・店舗・教育医療施設 等 山陽建設工業株式会社</p> <p>代表取締役 <b>栗原 大</b> (大阪フレンドRC)</p> <p>2015-16 地区広報委員長</p> <p>〒534-0026 大阪市都島区網島町7-35 TEL (06)6357-1761 FAX (06)6357-4468 <a href="http://www.sanyokk.com/">http://www.sanyokk.com/</a> ☒ m.kurihara@sanyokk.com</p>



Be a gift to the world

### 月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 立野 純三 (大阪RC)
- 地区代表幹事 樋口 信治 (大阪RC)
- 地区副代表幹事 津江 明宏 (大阪RC)
- 担当地区幹事 佐野 吉彦 (大阪RC)
- 担当地区幹事 井戸 剛 (大阪RC)
- 事務局員 加茂 春日

2015-2016年度  
国際ロータリー 第2660地区

### ガバナー事務所のご案内

#### ●事務局スタッフ

ガバナー	立野 純三
地区代表幹事	樋口 信治
地区副代表幹事	津江 明宏
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

#### ●所在地

〒541-0052  
大阪府中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL 06-6264-2660  
FAX 06-6264-2661  
E-mail gov@ri2660.gr.jp

#### ●ホームページ

<http://www.ri2660.gr.jp/>

#### ●勤務時間

9:30~18:00

#### ●休日

土曜、日曜、祝日  
夏季  
2015年 8月11日(火)~  
2015年 8月14日(金)  
年末年始  
2015年12月29日(火)~  
2016年 1月 4日(月)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

# Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪府中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan  
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp